

## 第8講 第一次世界大戦と戦後処理／ロシア革命

- ① オーストリアがアルザス・ロレーヌを併合したことにブルガリアが反発、大戦の引き金となった。
- ② バルカン同盟に入っていない国を1つ選べ。  
①ルーマニア ②セルビア ③モンテネグロ ④ギリシア
- ③ 第一次世界大戦に関連して述べた次の文①～④のうちから、誤りを含むものを1つ選べ。  
①毒ガスが、塹壕戦で使われた。  
②戦車が開発され、ソンムの戦いで使用された。  
③飛行機が、偵察や爆撃などのために使われた。  
④無制限潜水艦作戦がアメリカ合衆国により実施された。
- ④ ヨーロッパの主要参戦国の状況を述べた次の文①～④のうちから、誤りを含むものを1つ選べ。  
①開戦直後、各国の社会主義政党は一斉に反戦運動を展開した。  
②消費物資の生産や流通が滞り、食料不足や物価上昇が起こる国もあった。  
③軍需工場で女性が武器の生産に従事する国もあった。  
④国内に厭戦気分が広がり革命が起こる国があった。
- ⑤ 第一次世界大戦前夜も含め、それに関連した出来事を正しく並べよ。  
①日本参戦 ②アメリカ参戦  
③ブレスト=リトフスク条約 ④バルカン戦争
- ⑥ ヴェルサイユ条約の締結がきっかけとなり、皇帝アレクサンドル3世は退位、その後で、キール軍港の水兵暴動が起きた。
- ⑦ パリ講和会議には、米のウィルソン、英のマクドナルド、仏のブリアンなどが出席した。
- ⑧ ヴェルサイユ条約の内容として正しいものを1つ選べ。  
①ザール地方はフランスに割譲された。  
②アルザス・ロレーヌはドイツに割譲された。  
③ポーランド回廊はダンツィヒと共に国際連盟の管理下になった。  
④ラインラントの非武装化が規定された。
- ⑨ 第一次世界大戦の敗戦国とその敗戦条約の組み合わせとして正しいモノを1つ選べ。  
①ブルガリア（セーヴル条約） ②ハンガリー（トリアノン条約）  
③オーストリア（サン=ジェルマン条約） ④トルコ（ヌイイ条約）

- ⑩ 国際連盟は、アメリカ・ソ連・イギリス・日本の4国を常任理事国として発足した。
- ⑪ WWI後の国際協調・軍備縮小に関する文章で正しいモノを1つ選べ。  
①九か国条約で日本は遼東半島からの撤退を余儀なくされた。  
②ローザンヌ条約でラインラントの非武装化が確認された。  
③米国务長官ケロッグらの提唱で、不戦条約が成立した。  
④日英同盟が解消されたロンドン軍縮会議を契機に、日本の軍国主義化が進んだ。
- ⑫ ロシア革命中に起きた事件を年代順に並べたものを選べ。  
①ブレスト=リトフスク条約 → 四月テーゼ → 十一月革命 → ニコライ2世退位  
②四月テーゼ → ニコライ2世退位 → ブレスト=リトフスク条約 → 十一月革命  
③十一月革命 → ブレスト=リトフスク条約 → ニコライ2世退位 → 四月テーゼ  
④ニコライ2世退位 → 四月テーゼ → 十一月革命 → ブレスト=リトフスク条約
- ⑬ レーニンに関する文として正しいモノを選べ。  
①ロシア二月革命で二重権力状態となり、レーニンが四月テーゼにより政権を握った。  
②レーニンは、祖国防衛のため、戦争継続を訴えた。  
③レーニンは首都をモスクワからペトログラードに遷都した  
④レーニンは「平和に関する布告」を発表して、無賠償・無併合を唱えた。
- ⑭ ロシアの行った経済政策を年代順に並べ替えなさい。  
①新経済政策                      ②五カ年計画                      ③土地に関する布告                      ④戦時共産主義
- ⑮ 成立時のソ連邦に含まれない共和国を1つ選べ。  
①ウクライナ                      ②カザフスタン                      ③ベラルーシ                      ④ロシア